

上智大学主催、全国高校生英語スピーチコンテスト 「ジョン・ニッセル杯」準優勝！

令和2年11月21日(土)に、上智大学主催英語スピーチコンテスト「ジョン・ニッセル杯」のZoomによる表彰式が行われました。全国294名のエントリーから本選に残った20名。全員が息をのんで結果発表を見守る中、本校外国語コース3年の宮森 昭君が、見事に2位に入賞(準優勝)を果たしました。“The Shape of Conformity”という題で、コロナ禍の日本の同調圧力の問題点などを取り上げ大変立派なスピーチでした。本当におめでとう!!!



今回、初めて本格的にスピーチに取り組みました。まず原稿を準備するのに3週間ほどかかり、考えをわかり易く論理的に組み立てるため、自分なりにとても努力しました。その成果が全国2位という形で現れ、「努力は実る」ということを学び、とても満足することができました。

都立深川高校 外国語コース3年
宮森 昭

上智大のニッセル杯は全国レベルのスピーチコンテストの中でも、海外経験や国籍を問わないという最高レベルの大会です。宮森さんには真のバイリンガル話者として日本の将来に貢献できるような人材に育ててほしいと思い、本大会への出場を勧めました。全国294名のエントリーから本選出場の20名に選ばれたという手紙の画像が、お母さまから学校にいた生徒のラインに送られてきた時には、生徒とともに小躍りして喜びました。本選はコロナ禍のためビデオ送付による審査でした。体調を崩して練習もままならず平坦な道のりではありませんでしたが、ビデオ撮り前には短期間に見違えるような集中力で上達を見せ、全国大会で準優勝という快挙で期待に答えてくれました。本当におめでとう！

3学年担任 英語科 中川 弘子



宮森さんは元来英語力の高い生徒でしたが、中川先生の熱心な指導がその心に灯をつけて従来の自分のレベルを超えたさらに高い質のパフォーマンスを実現させました。本校外国語コースの特に上位層で頑張る生徒にとって、諸検定の他に今後の具体的な学習目標を示してくれるものとなりました。見事というほかありません。おめでとう！

校長 鈴木 真人